

カミノトピックス



6月の行事
17日・父の日

防水技術開発は「紙おむつ」から!?

今回は、光ファイバ研究開発・実用化、ケーブル防水技術を開発などの功労が認められ、2007年春の紫綬褒章を受章された千歳科学技術大学・川瀬正明教授に開発秘話を教えていただきました。

インターネットが一般的になりましたが、従来は、銅の電線が使われていましたが、性能に限界がありました。それに変わるものとして光ファイバが使われるようになりましたが、開発当時、研究グループで頭を悩ませたのは防水技術だったそうです。

光ファイバケーブルは、太さ3cmのケーブルの中に1000本もの光ファイバが収容されています。今までは、ケーブルの中にゼリー状の油を満たして防水をしていたそうです。分解すると油でべとつき、ファイバ同士がくっ



川瀬教授。
今も、学生の研究指導
など、お忙しい日々を
お過ごしです。

ついてしまいうまくバラけなく、また、ケーブル自体が重くなり、取り回しの大変さが問題になっていました。いろいろな材質で実験しましたが、研究は難航したそうです。そんなある日子供が生まれたばかりの若い男子職員がこれを使ってみ

てはともってきたのが「紙おむつ」。まだ布おむつが主流の時代で紙おむつは発売されたばかり。どうなるのだろうと水に浸すと吸収する……。これは使えるかもと、多数のメーカーの紙おむつを使って実験を重ねたそうです。会計部門からは「開発になぜ紙おむつ?」と不思議に思われ調査もされたそうです。当然、メーカーによって吸収率が違い、なかには海水をまったく吸収しないものもあり、ケーブル用に適した紙おむつを探すのも苦労だったそうです。



紫綬褒章・・・
学芸、芸術、スポーツ分野の功労者に授与されます。
今回、道内でただ一人受章です。

川瀬教授をはじめ研究グループの熱意と、子供が生まれたばかりの男子職員がいて、紙おむつがあり、この不思議な組み合わせの出会いが、昨今の情報通信技術の発展に繋がりました。

「不思議」は発展の元だ!!と思いました。

お忙しい中、貴重なお話をありがとうございました。

談：STO・佐藤昌吾

シーズン真っ只中です!!

チーム発足15周年という節目を迎えた、社会人野球チーム「ウイン北広島」をご紹介します。

1993年、当時広島町（現：北広島市）に、「札幌・広島ウインプレーザーズ」として、北海道で6番目の社会人野球チームとして誕生しました。全国的にみても、社会人野球チームは一企業での運営が多い中、「ウイン北広島」の選手の皆さんは、地元北広島の企業や学校の先生など、地域密着型のチームを目指してスタートしました。チームや選手の皆さんは、職場の理解や地元の方々から支えられ、仕事と野球の両立にと、日々頑張っている。チームの活動としては、「全日本クラブ野球選手権全国大会ベスト4」2回と輝かしい実績があり、未来の選手育成の野球教室の開催、中学生野球大会も主催しています。また、13年前から開催している「ティールボール北の甲子園大会」は、年々参加者も増えており、昨年は参加70チーム、約7000名が会場の札幌ドームに集い、障害者と健常者との交流のお手伝いもしています。

野球に限らず、全国的に社会人チームは経済不況の続く中、そのあおりを受けて運営が難しくなり、休部・廃部に追い込まれているチームもあるようです。この厳しい状況の中でも活躍し続けている「ウイン北広島」様。野球が好きだから続けられる。でもこのチームはそれだけではないようです。チームの中村監督とよくお話させていただきましたが、いつも明るく元気いっぱい、常に何か新しいことを考えている。監督のそんな姿に、選手も感化され、その選手の姿に応援する方々も感化され・・・という一体感が、チームの元気の源なのだと感じました。まさに「チームプレー」!!

私も元気をもらい、そして少しでも元気を還元できればと思っております。パチコーイ!

談：es・後藤



中村監督の下、
現在部員は32名。



「ティールボール北の甲子園大会」。みんな力いっぱいの大会です。

お腹きれいで・・・Part.2

先月、「腸内細菌」についてコッカちゃんとラクちゃんに解説していただきましたが、今月も引き続き腸内細菌についてのPart.2です。

人間のお腹の中にはおよそ100兆個もの腸内細菌が存在しています。これらの100兆個もの腸内細菌の「善玉菌」と「悪玉菌」がバランス良く働いている事が、健康維持にはとても重要である事が近年の研究で分かってきました。乳酸菌をはじめとする、いわゆる「善玉菌」の働きの比率を多くすることにより、人間の体にとって有益な働きであるビタミンの生産、免疫脂質の代謝、抗高脂血・抗動脈硬化作用、血圧降下作用、便秘改善作用、また、女性にとっては嬉しい美肌改善作用等、その他諸々の有益な作用を人体にもたらしてくれているという事です。しかしながら忙しい現代では、不規則な生活、カロリー過多や偏った食生活、運動不足等で私たちはその有益な腸内細菌を活発に活躍できていない場面が多々……。バランスの取れた食生活や適度な運動で健康を維持してゆく事はもちろん基本ですが、日々の努力のほかに“ちょっとお手伝い”で健康食品の摂取が現在ではめずらしい事ではなくなっています。当社でも腸内細菌関係の商品も取り扱っております。

目には見えない腸内で「善玉菌」と「悪玉菌」が熾烈な定数争いをしております。ここは、「コッカちゃん」や「ラクちゃん」配合の商品を試してみたいかがでしょう。興味のある方は、是非、お腹きれい、若く張りのある美白を目指しましょう！！

談：JR・二階堂



コッカスゴールドスペシャル

長年にわたる研究により発見された「コッカス菌アドバンス株」や良質の酵母を含んだ商品



エルゴゴールドスペシャル

人間に有用な菌体を加工し、フローラサイエンスを集約した新しいタイプの商品です。



コッカス毎日健康100食(タブレット)

栄養のバランスを考え、100種類以上の食品を選び抜き、コッカス菌、ビタミンを加えました。



環境を考えて

ペーパーレスと言われながらも会社で一番使われているのはコピー用紙など紙類ではないでしょうか。OA機器導入と共に用紙の需要が多くなっているとも言われています。「コストを考えると・・・」と紙類の価格について敏感になりますよね。当社も決して例外ではありません。しかしながら、原油値上げにより、紙類も軒並み値上りしております。また、最近問題視されているのが、紙の原材料である資源について。熱帯雨林の間伐や違法伐採などによる生態系の危機など、地球規模での環境問題がクローズアップされ、近年は製紙会社、OA機器会社などもこの問題について環境理念として植樹などに取り組んでいます。

限りある資源守ろうと、「グリーン購入法」や「ISO(環境マネジメントシステム)」によりエコ商品の購入が推奨されており、再生紙の販売数が増加しています。再生紙ですので、当然古紙が配合されているため、白色度の違いで何種か規格があります。全くの“白色”ではありませんが、技術の向上により、紙質もよくなり機械本体に悪影響を及ぼすこともなくなりました。

「目に文字がやさしく入ってくるよね」と言うお話をよく伺います。確かに目にやさしいかも……。

まだお使いでないお客様、サンプルを用意しております。ぜひ、お声がけください。

カラー印刷にはやはり従来の“白”。国産で安心して使っていただける商品も取り揃えております。

「社内使用は裏紙を！！」と取り組まれているお客様もたくさんいらっしゃいます。

当社も裏面使用を推進しておりますが、当初は新たに印刷した面がどちらかわからなくなりあたふた……。

使用面に「裏面再利用」のスタンプを押して使っております。

この機会に、ペーパーレスや環境に配慮した用紙選定などをお考えの際は、

ぜひ、ご相談ください。

※裏面使用の場合、機械によっては不都合を起こす場合もあります。

たとえば、インクジェットプリンターで使用したものは、レーザープリンターやコピー機で使用した場合、故障につながる時もあります。ご注意ください。



2007年 5月31日 VOL. 23

発行元：(株)カミノ

TEL：0123-23-4255 / FAX：0123-24-1381

e-mail：kamino@rose.ocn.ne.jp

6月の第3日曜日は父の日。1900年始めにアメリカのドット婦人が提唱し、1972年は国民の休日となりました。母の日がカーネーションのように、アメリカでは父の日は「白バラ」。(健在なら赤、他界された場合は白という説もあります) 日本では、イギリス古来の身を守るための色が、アメリカに渡り「愛する人の無事を願う」を由来に、黄色のバラやプレゼントに黄色のリボンが多いようです。